



上智大学
SOPHIA UNIVERSITY

Institute for Christian Culture
Institute of Medieval Thought
Iberoamerican Institute
Linguistic Institute for International Communication
Institute of Global Concern
Institute of Comparative Culture
European Institute
Institute of American and Canadian Studies
Institute for Studies of the Global Environment
Institute of Media, Culture and Journalism
Center for Islamic Studies
Water-Scarce Society Information & Research Center
Sophia Institute for Human Security
Adopted Research Projects of Research in Priority Areas
Adopted Research Projects of Research on Optional Subjects
Faculty of Science and Technology & Graduate School of Science and Technology
Graduate School of Science and Technology, Division of Biological Science

新しい
知の
広がりへ



Sophia Open Research Weeks 2019
8th Nov.— 22nd Nov.
Sophia University Yotsuya Campus

Sophia Open Research Weeks 2019

ソフィア・オープン・リサーチ・ウィーク
2019年11月8日[金]— 22日[金] 上智大学四谷キャンパス

キリスト教文化研究所／中世思想研究所／イberoアメリカ研究所／国際言語情報研究所
グローバル・コンサーン研究所／比較文化研究所／ヨーロッパ研究所／アメリカ・カナダ研究所
地球環境研究所／メディア・ジャーナリズム研究所／イスラーム研究センター
水稀少社会情報研究センター／人間の安全保障研究所／重点領域研究採択課題
自由課題研究採択課題／理工学部・理工学研究科／理工学専攻生物科学領域

主催：上智大学 研究機構 後援：千代田区

講演会・シンポジウム等の各企画詳細はコチラ



Sophia Open Research Weeks 2019

Sophia Open Research Weeks 2019へようこそ。

上智大学研究機構では、機構に所属する学内研究所をはじめとし、学内で展開されている多様な専門分野における研究成果を学内外に紹介する企画を2006年度から毎年開催してまいりました。11月の約2週間をSophia Open Research Weeksとして開催するようになって、今年で6年目を迎えます。



上智大学研究機構長 幡谷則子

世界は日々大きく変動しています。幅広い領域で、今日起こっていることがらとその歴史的背景について、高校生、大学生、社会人、近隣の皆さまとともに考え、さらなる課題探求につながる場としたいと考えております。文化の秋、知的刺激を求めて四谷キャンパスには是非お気軽にお立ち寄りください。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

イベント案内より申込み。

■主な対象者：大学生・大学院生・一般の方・研究者

■共催：(公財)放送番組センター

4 比較文化研究所 Tel.03-3238-4082

Migration for Livelihood: Narratives of Afghani Women and Indian Cooks in Japan (ワークショップ)

11月15日(金) 15:00~19:30 / 10号館301会議室

The workshop aims to reflect on the migration stories of the Afghani women and their relationship with the Japanese community. The presentation would be followed by a short documentary reflecting their lives. The second presentation would focus on the lives of the Indian cooks in Japan and the story behind their migration. It further explains the owners' side of the story and also questions the disregard for labor laws in Japan.

(英語開催：通訳なし)

■主な対象者：大学院生・一般の方・研究者

■共催：学術研究特別推進費 重点領域研究課題

5 イベロアメリカ研究所 Tel.03-3238-3530

ラテンアメリカにおける韓国と日本のポップカルチャー受容のメカニズム (講演会)

11月15日(金) 17:20~19:00 / 中央図書館921会議室

K-pop や J-pop、アニメ、マンガ、ドラマ。韓国や日本のポップカルチャーはラテンアメリカでどのように受け入れられ、生まれ変わっているのか。そのメカニズムについて写真と映像を用いてお話しします。

■主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者

6 国際言語情報研究所 Tel.03-3238-3493

What can empirical research tell us about CLIL implementations? Mapping the landscape (講演会)

11月15日(金) 17:30~19:00 / 中央図書館821会議室

This talk stakes out a basic map of CLIL research using a compass that comprises of five research dimensions: language outcomes, content outcomes, classroom pedagogy and discourse, materials, participant perspectives. These will give insight not only into the current state of the art of CLIL research from different parts of the world, but also into its gaps and needs for development.

(英語開催：通訳なし)

■主な対象者：大学院生・研究者・その他(英語教育関係者)

7 グローバル・コンサーン研究所 Tel.03-3238-3023

学ぶ×働く移民女性たち (シンポジウム)

11月16日(土) 14:00~18:00 / 中央図書館911会議室

日本の学校に通って日本語の読み書きを習得した移民女性たちをゲストに迎え、表現手段を獲得した彼女たちが、日本社会に何を発信してきたのか、それによって、どんな新しい世界が開けたのか、お話をうかがいます。

■主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者

8 地球環境研究所 Tel.03-3238-4410

Thinking Sustainability from the perspectives of island and coast (シンポジウム)

11月18日(月) 17:00~19:30 / 中央図書館821会議室

コロンビアのハバリアナ大学水文学研究所の水文学研究者と中国の清華大学水利水電力学科の海岸環境研究者をお呼びし、陸域から海岸まで一体型の研究の重要性と事例研究を紹介していただきます。

(英語開催：通訳なし)

■主な対象者：大学生・大学院生・一般の方・研究者

常設研究部門

1 アメリカ・カナダ研究所 Tel.03-3238-3908

① 性暴力をなくすために男性ができること：男性の立場と心理を日米の心理学研究・臨床現場から考える (シンポジウム)

11月8日(金) 13:30~17:10 / 6号館101教室

「性暴力とは性の問題ではなく、パワー(力)の問題である」との認識が広まる中、男性というポジショナリティー(立場性)とパワー(権力)を分析し、性暴力をなくすための方策と教育について日米の専門家が検討する。

(英語開催：通訳あり)

■主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者

■共催：ダイバーシティ推進室

② American Manhood and Its Connection to Masculinity

Ideology and Gender Violence (講演会)

11月13日(水) 17:20~18:50 / 中央図書館821会議室

アメリカ合衆国における男性学の第一人者 Christopher Kilmartin 博士が、男性性と女性への暴力の関係性を解き明かし、男性が自己変革を遂げるための道筋を示す。(英語開催：通訳なし)

■主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者

■共催：科研費基盤研究(C)マジョリティに向けた多様化社会の公正教育の在り方

2 国際言語情報研究所 言語聴覚研究センター Tel.03-3238-3557

高次脳機能障害への神経心理学的リハビリテーション—イギリスでの取り組みについて (講演会)

11月8日(金) 18:30~20:00 / 12号館401教室

脳血管障害等で生じる高次脳機能障害に対しては、欧米を中心に、包括的な神経心理学的リハビリテーションが発展してきた。今回、英国 The Oliver Zangwill Centre での具体的方法を概説いただく。

要予約：言語聴覚研究センター (i.linslh@sophia.ac.jp) より申込み。

■主な対象者：大学生・大学院生・一般の方・研究者・その他(リハビリテーションに携わる専門職の方)

3 メディア・ジャーナリズム研究所 Tel.03-3238-7145

番組アーカイブ活用と新たな展開 2019 (シンポジウム)

11月9日(土) 14:00~17:00 / 6号館307教室

本シンポジウムでは、近年、注目されるデジタル・アーカイブの利活用について、(公財)放送番組センターと連携し、高等教育機関や放送局等の取り組みの報告、並びに、保存、利活用ためのデジタル・データ整備の事例などをもとに、その課題と可能性についてディスカッションを行う。

学外者は要事前予約：放送ライブラリー HP (<https://www.bpcj.or.jp/>) の

9 ヨーロッパ研究所 Tel.03-3238-3902

ヨーロッパ連合の対外関係

External Relations of the European Union: Putin's Russia, Trump's US and Xi's China in EU's foreign politics in the changing world order (講演会)

11月18日(月) 17:20~19:00 / 12号館502教室

変動する世界情勢のなか、国際政治において EU はどのような役割を果たすのか。とりわけ対ロ、対米、対中関係が焦点となる。

Special lecture by Prof. Jarosław Jańczak of Adam Mickiewicz University, Poznań, Poland. (英語開催：要約通訳あり)

■主な対象者：大学生・大学院生・一般の方・研究者

■共催：EU EX/ACT project (EU External Actions in the contested global order)

10 中世思想研究所 Tel.03-3238-3822

近世オランダにおけるカトリックの生存戦略 (ワークショップ)

11月19日(火) 18:30~20:30 / 中央図書館911会議室

宗教改革後のオランダをカトリックはいかにして生き抜いたのであろうか。本ワークショップは、プロテスタントと宗教的寛容で理解されてきた近世オランダ宗教史を、カトリックの生存戦略という視点から捉えなおす。

■主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者

■共催：神学・哲学史研究会

時限研究部門

11 人間の安全保障研究所 e-mail: sihs-ofc@sophia.ac.jp

なぜ、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジの達成に、プライマリ・ヘルス・ケアが必要か—アジア、アフリカの視点— (シンポジウム)

11月5日(火) 17:30~19:30 / 10号館講堂

「持続可能な開発目標 (SDGs)」の1つ、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ (全ての人が適切な保健医療サービスを支払い可能な費用で受けられる状態) を達成する上で、「プライマリ・ヘルス・ケア」の強化は重要なテーマです。アジア、アフリカで、保健医療行政、市民活動、政策研究に関わる方々をゲストに、各国の諸政策の経験を共有し、今後の課題を議論します。(英語：同時通訳あり) 要予約：https://forms.gle/qFDFPi5jSkX7MKa16 より申し込み。

■主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者

12 水稀少社会情報研究センター Tel.03-3238-3426

環境と人間—地球規模、中東・北アフリカ、日本 (講演会)

11月15日(金) 17:10~20:10 / 6号館402教室

環境問題は、21世紀に人類が直面する大きな課題である。この地球規模課題の解決の道筋を考察するため、本講演では (1) 地球規模課題としての気象変動 (木村玲二 鳥取大学乾燥地研究センター准教授) に続き、(2) 中東・北アフリカ (パレスチナ) の農家の適応 (柏木健一 筑波大学准教授) を考察し、最後に日本の教訓として (3) 福島原発災害の問題解決の道筋を近藤昭彦教授 (千葉大学) に講演いただく。

■主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者

■共催：イスラーム研究センター

13 イスラーム研究センター e-mail: ias-iac@sophia.ac.jp

ディアスポラのムスリムたち：異郷に生きて交わること (シンポジウム)

11月16日(土) 13:30~17:30 / 6号館202教室

信仰共同体に暮らすことを重視する一方で、現代のムスリムには故郷から離散し、異郷に暮らす人々が数多くいる。このシンポジウムでは、スウェーデン、米国、日本を事例に、そうした少数者として生きるムスリムたちの信仰実践と暮らしぶりに目を向ける。要予約：上記連絡先へメールで申込み。

■主な対象者：大学生・一般の方

学術研究特別推進費等

14 学術研究特別推進費 Tel.03-3238-3173

①自由課題研究 中間発表

現代日本とヨーロッパにおける林業と森林管理問題：森林経済学によるアプローチ (シンポジウム)

研究代表者：経済学部経済学科 堀江哲也准教授

11月9日(土) 13:00~17:00 / 6号館301教室

森林は木材供給、貯水・浄水、炭素吸収、生物生息地提供等の機能を持つ。温暖化や生物多様性を背景に、社会での森林の重要性が増している。本シンポジウムでは日欧の森林管理・林業問題について経済学から議論する。

予約：経済学部 HP 内 (http://dept.sophia.ac.jp/econ/2019/09/10/forest/) より申込 (当日参加可能)。(英語/日本語：同時通訳あり)

■主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者

■共催：早稲田大学先端社会科学研究所

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
11/4	5 11 17:30~19:30	6	7	8 1-1 13:30~17:10 2 18:30~20:00	9 14-1 13:00~17:00 3 14:00~17:00	10
11	12	13 1-2 17:20~18:50 15 17:20~19:00	14	15 4 15:00~19:30 12 17:10~20:10 5 17:20~19:00 6 17:30~19:00	16 17 10:25~16:45 13 13:30~17:30 7 14:00~18:00	17
18 8 17:00~19:30 9 17:20~19:00	19 16 17:40~18:30 10 18:30~20:30	20 14-2 17:20~19:00 14-3 18:00~20:00	21	22	23	24

※ 18 11月11日(月)午後~12月16日(月)中央図書館開館時間内(最終日は14:00まで)

②重点領域研究 中間発表

人工葉の創成とその光・化学変換 ポスター発表

研究代表者：理工学部機能創造理工学科 下村和彦教授

11月20日(水) 17:20~19:00 / 6号館203教室

次世代のエネルギー問題解決のために、クリーンエネルギーの研究が不可欠である。われわれは無機半導体と有機半導体を組み合わせて、水の光分解を可能にする人工葉を構築する研究を行い、その成果を発表する。

■主な対象者：大学生、大学院生、研究者

③重点領域研究 終了課題

The Global Izakaya: The Trans-Urbanization of 'Japanese' Restaurant Cuisine 講演会

研究代表者：国際教養学部国際教養学科 Farrer James 教授

11月20日(水) 18:00~20:00 / 10号館301会議室

Japanese cuisine is no longer simply "made in Japan," nor is it simply remade abroad. Rather, modern Japanese cuisine is now embedded in transnational cultural field involving producers, consumers, suppliers, and media influencers. This talk conveys the results of a five year study of Japanese cuisine around the world.

(英語開催：通訳なし)

■主な対象者：大学生、大学院生、一般の方・研究者

■共催：比較文化研究所

15 理工学専攻生物科学領域 Tel.03-3238-3490

生物科学領域大学院1年生の研究中間発表会 ポスター発表

11月13日(水) 17:20~19:00 / 中央図書館902教室

理工学専攻生物科学領域の大学院1年生が現在研究中的内容をポスターで発表します。生物科学に興味のある方はもちろん、大学院へ進学を考えている学部生の皆さんにも我々の研究活動を知っていただきたいと思います。

■主な対象者：大学生・大学院生・一般の方・研究者・その他(本学教職員)

16 理工学部・理工学研究科 Tel.03-3238-3300

上智大学理工学部・理工学研究科主催

2019年ノーベル賞解説講演会 講演会

11月19日(火) 17:40~18:30 / 6号館307教室

理工学部・理工学研究科では、例年どおり、「2019年ノーベル賞解説講演会」を開催します。今回は日本人科学者が受賞した化学賞に焦点をあて解説します。

専門家でない方に向けて易しく解説しますので、理工学部・理工学研究科の学生、教職員の方々はもちろん、他学部の皆さまや卒業生の方々も是非ご参加ください。

■主な対象者：高校生・大学生・大学院生・その他(卒業生)

■共催：理工学部同窓会

関連企画

17 キリスト教文化研究所 Tel.03-3238-3540

2019年度 聖書講座 講演会

11月16日(土) 10:25~16:45 / 中央図書館921会議室

「旧約聖書の物語解釈—物語として読む旧約聖書—」

講師

- ・水野隆一 (関西学院大学教授)
- ・中村信博 (同志社女子大学教授)
- ・月本昭男 (上智大学教授)

※聴講券が必要(事前販売あり)：一般1,000円、学生800円

■主な対象者：大学生・大学院生・一般の方・研究者

■共催：カトリック東京大司教区

常設展示

18 グローバル・コンサーン研究所 Tel.03-3238-3023

「日本の移民」ブックフェア+写真展 展示

11月11日(月)~12月16日(月) / 中央図書館1階展示スペース

日本の移民を理解するための本を展示します。おすすめの本の解説つきのブックリストをガイドに、読みたい本を見つけてください。同時開催の写真展「kokoni iru」は、日本に住む移民がファイナダーを通して切り取った日本社会の風景です。移民の眼から日本社会はどのように見えているのでしょうか。

■主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者

上智大学四谷キャンスマップ



四谷キャンパス
〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1
JR中央線・東京メトロ丸ノ内線/南北線
「四ッ谷駅」麹町口・赤坂口から徒歩5分